

高校生議会の概要について

○開催日 平成25年8月22日(木)

- 参加校
1. 県立御所実業高等学校
 2. 県立畝傍高等学校
 3. 県立奈良朱雀高等学校
 4. 奈良育英高等学校
 5. 県立吉野高等学校
 6. 県立大宇陀高等学校

○議事日程

	議事内容	会場
(午前)	オリエンテーション 県議会の概要説明	第1委員会室
	高校生による議会運営委員会 議場リハーサル等	議会運営委員会室 本会議場等
(午後)	高校生議会 ①開会行事 ②知事等との意見交換 ③閉会行事	本会議場等
	議員との意見交換会	各委員会室

○質問項目及び提言(別紙のとおり)

◇質問項目のうち教育長答弁に係るもの

スペシャリストを育てる教育について

(質問者:御所実業:北村議員)

(質問要旨)

将来の奈良県の財産となるスペシャリストを育てるために、奈良県としては、どのような取組を進めておられるのか伺いたい。

(答 弁)

・県教委では、工業、商業などの専門高校で、自立した社会人の育成はもとより、いわゆる出口保障(進路保障)にも重点を置いて、職業に関する専門学科やコースを整備し、スペシャリストを目指す生徒の育成に努めています。そのため、資格の取得の支援をはじめ、企業の協力のもと熟練技能者等を学校へ招いたり、設備機器を整備するなど、生徒の専門分野に関する知識と技術の定着の支援をしています。

・その結果、例えば榛生昇陽高校福祉科の介護福祉士国家試験合格率は、全国平均を28ポイント上回る92%を達成し、磯城野高校環境デザイン科は、技能五輪造園競技で2年連続学生日本一に輝いています。

・一方、議員お述べの産・学・官の連携については、例えば吉野高校や王寺工業高校では、地元企業や役場等での長期就業体験を単位として認定することのほか、御所実業高校では、県の農業総合センターや自然系博物館、ボランティア団体等と連携しながら、レンゲツツジやヒメユリ等の貴重種郷土種の保全活動にも取り組んでいるところです。

・今後は、地域の産・学・官と連携し、NPO法人や株式会社の設立について学習する教科科目の設定など、職業観や起業意識を醸成する教育についても積極的に検討して参りたいと考えています。

無形民俗文化財や奈良の伝統芸能について (質問者:奈良朱雀:末田議員)

(質問要旨)

県内の無形民俗文化財をはじめ、伝統芸能などを保存・継承するために、どのような取組を行っていかうと考えているのか伺いたい。

(答 弁)

・ご指摘のように、「奈良のブランド力」の向上のためにも、奈良の伝統芸能を大切にすることが必要だと思います。

本県は、我が国の代表的な伝統芸能である「能」の発祥の地とされているほか、平成21年に世界無形文化遺産に登録された題目立(だいもくたて)をはじめ、ご指摘の太鼓踊り(たいこおどり)、翁舞(おきなまい)など、古くは中世から現代まで守り継がれてきた伝統芸能が数多く存在します。その中で重要なものが国や県の無形民俗文化財に指定され、保護されているところです。

・ご指摘の太鼓踊りもそうですが、高度経済成長期以降、農山村の過疎化、少子高齢化などにより若手の継承者が不足し、継続の難しいものが出現しているのも事実です。

そこで、県教育委員会では、伝統芸能の伝承・再生や県民への普及啓発に役立てるために、無形民俗文化財を撮影し、その映像や音響資料をデータとして、記録保存するとともに、今後の基礎資料とするための民俗芸能緊急調査なども行っています。

・本県高校生には、本県の伝統芸能を知ってもらう一環として、本年度から全ての県立高校で始まった「奈良TIME」で学習する機会を設けています。

また、近隣府県合同の民俗芸能大会への出演支援を行うことも含め、今後、文化振興・地域振興の視点も加えて、県関係課や市町村、保存団体とも連携し、より多くの伝統芸能を発表する場の創設など、伝統芸能の継承・活性化に資する施策を検討していきたいと考えています。

県立学校のユニバーサルデザインの推進について

(質問者:大宇陀:下田議員)

(質問要旨)

県立学校の施設をバリアフリー化にしていくことは、障害者に限らず、年齢や性別、個人の能力等、人が持つそれぞれの違いを越えて、全ての人が利用しやすいユニバーサルデザインの推進にもつながるものと考えてるが、教育長の考えを伺いたい。

(答 弁)

・平成14年12月に閣議決定された「障害者基本計画」や、平成15年4月施行の「高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律」の改正により、学校施設のバリアフリー化や、ユニバーサルデザインの観点からのまちづくり等が推進されています。また、文部科学省でも、平成16年3月に「学校施設バリアフリー化推進指針」を定めた上、各学校設置者である県や市町村に対し、学校施設のバリアフリー化を迅速に進めるよう要請を行っているところです。

・これらのことから、本県では、これまで順次、県立高等学校施設のバリアフリー化を進め、平成25年5月1日現在で、障害者用トイレ、スロープ、廊下・階段の手すりは全県立高校で、また、点字ブロックや自動ドアも、必要箇所に設置してきたところです。勿論、特別支援学校は、必要に応じてエレベーターも含めた整備を図ってきております。

・今後も、多様な人々が利用しやすいユニバーサルデザインの考え方を念頭に置きながら、引き続き、各学校の実情に応じたバリアフリー化整備を進めていきたいと考えています。

◇質問項目のうち、上記以外で教育委員会に関係するもの（知事答弁）

学校外でスポーツを楽しめる環境づくりについて

（質問者：奈良育英：浦岡議員）

（質問要旨）

運動部活動をしていない中学生や高校生をはじめ多くの人たちの体力向上のために、気軽に身体を動かしたり、スポーツを楽しめる環境づくりについて、どのように考えているのか伺いたい。

（答 弁）

- ・スポーツは、人の生涯を通じて楽しむべき、とても大事な活動だと思っています。
- ・県では、本年3月に、スポーツ推進計画を策定し、だれもが、いつでも、どこでも運動・スポーツに親しめる環境づくりに取り組んでいるところです。
- ・なかでも、総合型地域スポーツクラブは、年齢、経験、体力を問わず、運動部活動をしていない、中・高校生にも気軽に楽しんでいただけたと思っています。現在36市町村で55クラブが活動中ですが、更なるクラブ数の増加と魅力あるメニューの充実を図ってまいります。
- ・また、子どもの頃の運動習慣の醸成は、大切なことと考えており、学校グラウンドの芝生化や外遊びの楽しさを学んでもらう取組などを実施するとともに、子どもたちに感動を与えスポーツを始めるきっかけづくりとなるよう、トップアスリートによる野球やサッカーなどのスポーツ教室などを開催することに取り組んでいます。
- ・このほか、気軽にジョギングを楽しんでいただけるよう、今年4月に橿原公苑ジョギング&サイクリングステーションがオープンしました。また、来年7月には、大和郡山市にプールのほかフィットネススタジオなども兼ね備えた、まほろば健康パークがオープンします。これからも、身近でスポーツができる環境づくりに努めていきたいと考えています。

◇提言のうち教育委員会に特に関係するもの

地域一体型の学校づくり

(質問者:奈良育英:田中議員)

(提言要旨)

地域と学校とが強く結びつくための方法について二つ提案させていただきます。

一つ目は、地域と学校が情報を共有できるサイトを開設した上で、各学校に地域に向かって情報を発信できる電子掲示板を設置し、地域に情報を提供するという提案です。

学校で行われている行事や取組を発信することで、地域の方々には学校で何が行われているのかがわかり、学校に親しみを感じて頂けると思います。

また、地域の情報を発信することで地域の取り組みが生徒や多くの方に伝わります。

二つ目は、各地域において市町村と学校の共催のイベントを開催し、地域の方々や学校との交流の場を設定することです。

例えば、地域の方々や清掃活動を実施してみたいと思っています。地域の方々や学校の生徒と教師が自分たちの暮らしている地域をきれいにするという目的を共有し、尚且つ、触れ合う場が出来ることによって互いに理解し合えるというメリットも生まれてきます。その中で地域をよくする新しい発想が生まれ、新たな活動が生まれてくると思います。

地域の活性化のためには、地域の連携力と結束力が必要であり、地域に貢献する学校を作ることがその第一歩と考えます。

これを起点として、地域と学校の結び付きが強まれば、地域を愛する人が増え、地域を中心とした積極的な活動が可能になると思います。

奈良県高校生議会 質問項目及び提言テーマ一覧

学校名	質問項目	提言テーマ
奈良県立御所実業高等学校	スペシャリストを育てる教育について	活力ある奈良県づくりについて
	高校生による景観・環境の保全活動について	
	雇用創出のための産業支援について	
	県内消費拡大のための方策について	
奈良県立畝傍高等学校	新しい文化イベントの計画について	奈良に歴史博物館の建設を
	より魅力的な奈良県になるための道路交通網の整備について	
	奈良県の宿泊施設の現状と課題について	
奈良県立奈良朱雀高等学校	無形民俗文化財や奈良の伝統芸能について	茶道甲子園 in 奈良 & 奈良大 茶会 開催庵 (案) !
	防災情報の伝達収集について	
	奈良県の観光地としての発展について	
奈良育英高等学校	学校外でスポーツを楽しめる環境づくりについて	地域一体型の学校づくり
	医師の心のサポート・ケアのための職場環境づくりについて	
	林業及び木材産業の振興について	
	南部地域における医療体制の充実について	
奈良県立吉野高等学校	木質バイオマスの活用を通じた林業の振興について	南部地域の「元氣」を奏でる 暮らしを創造する
	関西広域連合への参加について	
	県立学校のユニバーサルデザインの推進について	
奈良県立大宇陀高等学校	犯罪のない明るい社会づくりについて	私たちの未来・なら